

地域の歴史を学ぶ 2

—「多摩の歴史講座」第11回から第20回の記録—



地域の歴史を学ぶ 2

—「多摩の歴史講座」第11回から第20回の記録—

ごあいさつ

この度、(公財)たましん地域文化財団と(公財)東京市町村自治調査会多摩交流センターとの共催事業として開催しております「多摩の歴史講座」の開講20周年を記念し、『地域の歴史を学ぶ2―「多摩の歴史講座」第11回から第20回の記録―』を発刊するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

平成9年度より毎年開催してまいりました「多摩の歴史講座」も、平成28年度で20年目という節目の時を迎えました。

この間、多摩地域の市民の皆様をはじめ、各市町村、関係者の皆様には、格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。

さて、(公財)東京市町村自治調査会多摩交流センターは、多摩東京移管百周年を記念し、21世紀の多摩を先導するまちづくり運動として、平成5年に国営昭和記念公園を中心に開催された「TAMAらいふ21」の成果の継承と発展を目的に、平成6年7月に多摩地域32市町村(当時)の総意により開設されました。

以来、多摩地域における市民交流活動や広域的市民ネットワーク活動の推進を図る役割を担い、この「多摩の歴史講座」は、歴史と文化の宝庫でもあります多摩地域を多くの方々に知っていただきたく、講座のテーマには、古代から近現代にわたる伝統芸能、史跡、くらし、自然等幅広い分野から、多摩の生活や歴史を知る手がかりとなるものを取り上げ、毎年度開講してまいりました。

おかげさまで、開講数は延べ100回、登壇いただいた講師の皆様は延べ100名、参加された皆様は1,600名を超えるほどとなり、関係者の皆様には心から感謝申し上げます。

これまで「多摩の歴史講座」に参加された皆様、また、この記念誌をご覧になった方々が、多摩地域への愛着と身近な地域の歴史に対する関心を少しでも深めていただき、次世代に伝承いただければ幸いです。

今後も、多摩の身近なテーマをご紹介できるよう努力してまいりますので、引き続きできるだけ多くの方々のご参加をお待ちいたしております。

皆様には、これまで以上のご指導・ご支援を心よりお願い申し上げます。

(公財)東京市町村自治調査会
理事長 並木 心

ごあいさつ

(公財)東京市町村自治調査会多摩交流センターと(公財)たましん地域文化財団が共催する「多摩の歴史講座」の10回の記録、『地域の歴史を学ぶ―「多摩の歴史講座」10年の記録―』が刊行されたのは、平成20年3月のことでした。それからさらに10回の講座をかさね、ここに第11回から第20回までの記録を皆様にお届けいたします。講師をつとめていただいた先生方、受講者の皆様、共催の多摩交流センタースタッフの皆様に、心から感謝と御礼を申し上げます。

講座のテーマには多摩地域の歴史を知る手がかりとなる基礎的なものを選び、その最新の研究をわかりやすく皆様にお伝えする基本姿勢は変わりません。毎年5講座でそのうち1講座は見学会とし、座学だけではなく現地を訪ねて理解を深めるスタイルも定着し、毎年多くの方々に熱心に受講していただいております。

おかげさまで第1回から第20回までのいくつかの講座は、当財団が刊行した単行本や郷土誌『多摩のあゆみ』の特集として、さらに多くの方々にお届けすることができました。本書で取り上げた第11回から第20回の講座からは、第11回「デジタル地図を使って多摩の歴史を探る」が『多摩のあゆみ』第130号特集「デジタル地図の可能性」に、第16回「八州廻りとアウトロー」が第150号の同名の特集になりました。

私どもたましん地域文化財団は、これからもこの「多摩の歴史講座」の共催や『多摩のあゆみ』の発行、そして歴史資料室、たましん歴史・美術館、たましん御岳美術館、たましんギャラリーの運営を通して、多摩地域の文化の振興に貢献するとともに、皆様にふるさと多摩の歴史・文化をより深く知っていただき、幸せに暮らす一助となれる様、努めてまいります。皆様のますますのご指導・ご支援を賜りますよう、お願いを申し上げます。

(公財)たましん地域文化財団
理事長 八木 敏郎

目次

ごあいさつ

(公財) 東京市町村自治調査会理事長 並木 心
(公財) たましん地域文化財団理事長 八木 敏郎

本書について.....	6
第11回「デジタル地図を使って多摩の歴史を探る」(平成19年)	7
<input type="checkbox"/> 第1講 東京デジタル重ね地図の可能性	
<input type="checkbox"/> 第2講 地形から読む地域の形成史—杉並を中心に	
<input type="checkbox"/> 第3講 水みちからみた、多摩・武蔵野の成り立ち	
<input type="checkbox"/> 第4講 多摩の風の通り道、気温とくらし	
<input type="checkbox"/> 第5講 400年の歴史遺産“日野の用水路再生”から多摩の地域像を探る	
第12回「中世多摩の信仰と寺社」(平成20年).....	19
<input type="checkbox"/> 第1講 中世多摩地域の寺社—府中域を中心に—	
<input type="checkbox"/> 第2講 瓦からみる寺社のネットワーク—大國魂神社・二宮神社—	
<input type="checkbox"/> 第3講 見学会 京王百草園周辺(真慈悲寺跡)	
<input type="checkbox"/> 第4講 普濟寺版経などにみる中世多摩の領主・庶民・信仰	
<input type="checkbox"/> 第5講 南関東の仏像と中世	
第13回「今に伝わるむかしみち」(平成21年).....	31
<input type="checkbox"/> 第1講 地図にみられる道、社会、その表現	
<input type="checkbox"/> 第2講 三千分の一『多摩地形図』にみる道と近代化	
<input type="checkbox"/> 第3講 戦前戦後の民間地図にみられる道と時代背景	
<input type="checkbox"/> 第4講 見学会 伊能忠敬測量隊の道を歩く	
<input type="checkbox"/> 第5講 伊能忠敬測量隊の多摩測量行	
第14回「多摩川とくらし」(平成22年).....	43
<input type="checkbox"/> 第1講 多摩川と武蔵国府—最新の発掘成果から—	
<input type="checkbox"/> 第2講 多摩川上流域における開発と水害—江戸、明治時代を中心に—	
<input type="checkbox"/> 第3講 見学会 羽村堰に仕組まれた洪水への工夫	
<input type="checkbox"/> 第4講 多摩川の鮎漁と行楽—日野市域の川漁の様子と玉川亭—	
<input type="checkbox"/> 第5講 府中用水と流域のくらし	
第15回「武蔵野・多摩の文学」(平成23年).....	55
<input type="checkbox"/> 第1講 武蔵野の文学—国木田独歩『武蔵野』、徳富蘆花『みみずのたはごと』、 大岡昇平『武蔵野夫人』を中心に—	
<input type="checkbox"/> 第2講 仙川のくらし—武者小路実篤の芸術世界—	
<input type="checkbox"/> 第3講 見学会 地域の発展と町田の文学者たち&『孤愁の詩人・画家露谷虹児展』	
<input type="checkbox"/> 第4講 山本有りと太宰治の三鷹時代	
<input type="checkbox"/> 第5講 吉野の里と吉川英治	

第16回「八州廻りとアウトロー」(平成24年)…………… 67

- 第1講 八州廻りの誕生と村々
- 第2講 武装する集団と八州廻り
- 第3講 嘉永水滸伝のアウトローたち—関東における博徒の展開—
- 第4講 見学会 史料にみるアウトローたち—藤屋の万吉、小金井小次郎など—
- 第5講 博徒小川の幸蔵とその時代

第17回 多摩東京移管120周年記念「移りゆく多摩の景観と暮らし」(平成25年)… 79

- 第1講 変貌する農村—戦前から戦後の日野の暮らし—
- 第2講 見学会 集合住宅歴史館—同潤会アパートから戦後の2DK・テラスハウス・高層アパートへ、集合住宅の歴史から見る多摩の団地—
- 第3講 村から街へ—多摩ニュータウン事業用写真を『読む』—

第18回 多摩交流センター開設20周年記念「武蔵野台地と水」(平成26年)…………… 87

- 第1講 玉川上水の分水の利用—江戸時代から近代—
- 第2講 武蔵野台地の河川と水環境
- 第3講 多摩の水車のしくみと歴史、千川・三田用水の利用
- 第4講 見学会 大沢の里水車経営農家(新車)と周辺の史跡を訪ねる
- 第5講 分水の現状と今後—熊川分水—

第19回「多摩の縄文人とくらし—台地、川、海とのかかわりあい—」(平成27年)… 99

- 第1講 戦後の縄文時代研究で明らかになった縄文人の生活と美
- 第2講 下総台地の貝塚にみる武蔵野との交流
- 第3講 自然人類学からみた原始・古代の関東の人々
- 第4講 縄文人たちは『野川』をどう感じ、どう暮らしたか—遺跡・土器の〈かたち〉から考える・入門—
- 第5講 見学会 モノ・人の動きから多摩・武蔵野の縄文時代を眺める—西東京市下野谷遺跡、多摩ニュータウンNo.7 2遺跡を基点として—

第20回「多摩の名主たち」(平成28年)…………… 111

- 第1講 熊川村名主石川家に見る幕末維新期のリーダー像
- 第2講 武蔵野新田の惣代名主—関前村井口家を中心に—
- 第3講 古新田と武蔵野新田の豪農—小平から豪農のヴァリエーションを考える—
- 第4講 連光寺村名主富澤家をめぐる地域と社会
- 第5講 見学会 小島家の学問とその伝播—信州蚕種商との交流から—

出席者数・アンケートのまとめ(第11回～第20回)…………… 123

本書について

- * 本書『地域の歴史を学ぶ2 ―「多摩の歴史講座」第11回～第20回の記録―』は、「多摩の歴史講座」第11回（平成19年・2007）～第20回（平成28年・2016）までの各講座の資料、録音・録画記録をもとに、（公財）たましん地域文化財団歴史資料室と（公財）東京市町村自治調査会多摩交流センターが編集した。
- * 講師の方々の肩書きは、講座当時のものである（囲み記事の肩書きを除く）。
- * 下記5人の方々から、お願いした講座テーマに関する後の研究状況について、ご寄稿いただいた。それぞれの回の末尾に掲載した。

峰岸 純夫氏 （第12回第2講）

福島 さとみ氏 （第15回第2講）

北村 澄江氏 （第17回第1講）

小坂 克信氏 （第18回第1講、第3講）

石井 則孝氏 （第19回第1講）